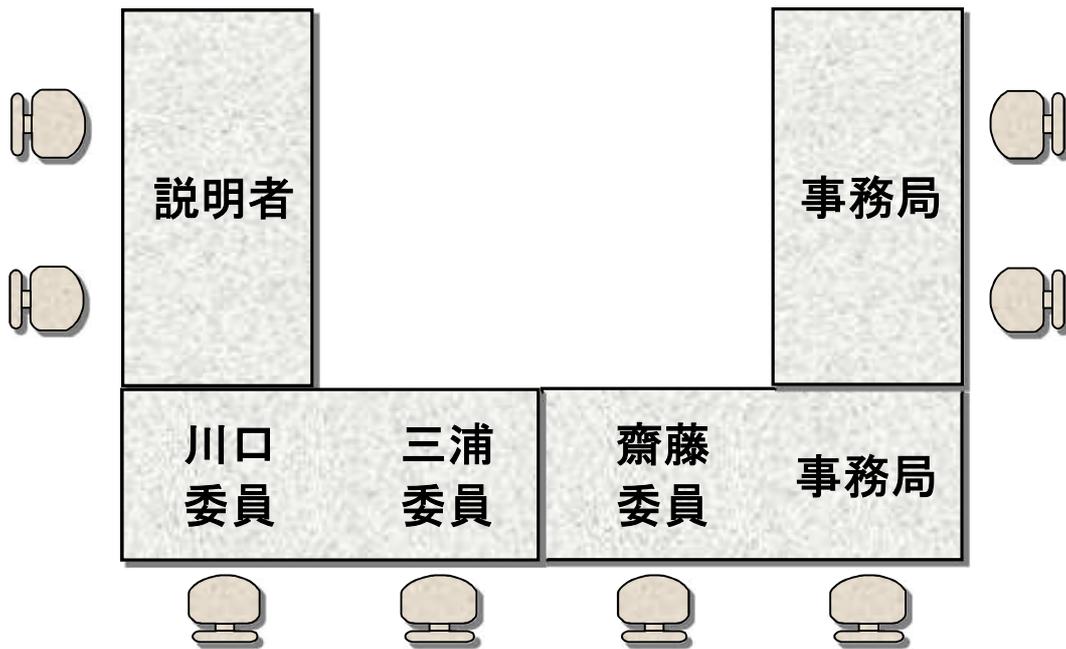


契約・調達管理会議 座席表

19E会議室

※鶴川委員長は
オンライン参加

モニター



出入口

令和 6 年 3 月 7 日

契約・調達管理会議（契約締結前）でのスポンサー契約の確認の視点について

要綱第 2 条（1）カ（2）エに基づき付議するスポンサー契約について、契約・調達管理会議（契約締結前）においては、以下の視点に基づき財団において、所定の手続き等に則って適切に契約が行われていることを確認する。

- 契約候補者が入札参加資格を有し、欠格事由に該当しないこと
（該当カテゴリーに関する業務を担っている、破産手続中でないこと等）
- 財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいないこと、又は利害関係を有する者がいた場合に必要な確認手続を取っていること
- 契約候補者が協賛基準額を上回る入札の中で、最も高い価格で入札を行っていること

【参考】

第 2 条 本会議は、前条の目的を達成するため、財団において本大会の準備、運営のために契約締結を予定する案件のうち、次に掲げる事項に当てはまる案件について、契約手続（予算執行、調達方式及び予定価格の決定、指名競争入札参加者の適格性の判定及び選定等）及び契約締結（調達価格及び契約相手方の決定、入札手続きの適格性の判定等）が適正に実施されているかについて、精査及び確認を行う。

（1）契約手続前

次に掲げる事項のうち、いずれかに当てはまる案件について、入札実施前に精査、確認を行う。

- ア 一件の予定価格 2 千万円以上の委託契約及び物品の買入れその他の契約
- イ 一件の予定価格 4 千万円以上の工事請負契約
- ウ 特命随意契約（予定価格 50 万円以上）
- エ 総合評価方式による契約
- オ プロポーザル方式による契約
- カ 収入案件（スポンサー契約関係）
- キ 社会全般に影響を及ぼすおそれのある案件及びその他本会議において精査、確認を必要とする案件

（2）契約締結前

（1）で審議した案件について、次に掲げる事項のうち、いずれかに当てはまる案件について、契約締結前に精査、確認を行う。

- ア 低入札となった案件
- イ 1 者のみの応札となった案件
- ウ 高落札となった案件
- エ 収入案件（スポンサー契約関係）
- オ 社会全般に影響を及ぼすおそれのある案件及びその他本会議において精査、確認を必要とする案件

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

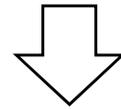
共 通	
件名	東京2025世界陸上公式プリンシパルサポーター スポンサーシップ契約 (旅行代理店及びトラベルパッケージサービス)
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（一般競争入札）
内 容	
<p>○スポンサーシップ（企業協賛）を通じて、世界陸上の収入確保を図るため、スポンサーシップ権を販売する。</p> <p>○契約方法は、「公募などの透明性の高いオープンで新しい手法を採用する」との販売方針のもと、一般競争入札を原則として採用（カテゴリーごとに公募の上、協賛金額による入札を実施し、協賛基準額（予定価格）以上の価格で、最高の価格を提示した者と契約締結）</p> <p>【カテゴリーの対象となる製品／サービス】 別紙のとおり</p> <p>【スポンサー権利概要】 東京2025世界陸上に関する呼称・ロゴ等の使用权、競技会場や各種制作物における企業ロゴの掲出権、チケットの受領・購入権、アクレディテーション・駐車許可証の受領権、その他大会に関連するアクティベーションを実施する権利、当財団の調達における供給優先権等</p> <p>【供給優先権によって発生する調達（予定）】 別紙のとおり</p> <p>【契約期間】 契約締結日から令和7年12月21日まで</p> <p>【協賛基準額（予定価格）】 300,000,000円（税抜）</p>	

契約締結前付議理由	
付議基準	
入札・契約手続き等確認結果	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA : Marketing

- スポンサー契約について、以下の手順を経て、適正に審査を実施

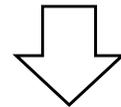
契約・調達委員会（契約手続前） < 1/19 >

契約・調達管理会議（契約手続前） < 1/24 >



公示・希望票受付（1/25-2/7）

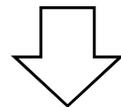
契約・調達会議（資格審査） < 2/8 >



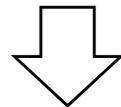
入札期間（2/21～3/5）

契約・調達委員会（契約締結前） < 3/7 >

契約・調達管理会議（契約締結前） < 3/7 >



WA承認 < ～理事会までの間 >



財団理事会 < 3月中旬 >

スポンサー契約について世陸財団が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、世陸財団で以下の事項について審査し、当該契約候補者（優先交渉者）と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
入札参加資格等に関する事項	<p>■入札参加希望者について以下の点を審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等であること ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としていること ・入札説明書に記載する欠格事由に該当していないこと 	1/19	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務企画部長、財務部長、業務開発部長、競技運営部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p> <p>入札説明書の参加資格要件を審査</p>
		2/8	<p>契約・調達会議</p> <p>（財務部長、総務課長、総合調整課長、予算課長、会計課長）</p> <p>入札参加希望者の参加資格の有無を審査</p>
利益相反に関する事項	<p>■当財団の役職員における利益相反行為の対象となる取引相手となる者が入札参加希望者にいないこと</p>	2/8	業務開発部長
入札経過等に関する事項	<p>■入札参加者の各入札価格を確認し、いずれも協賛基準額を上回る価格であったこと</p> <p>■協賛基準額以上かつ、最も高い価格で入札した事業者を契約候補者（優先交渉者）としていること</p> <p>※ 契約・調達委員会では、1月25日の入札参加募集、2月8日の契約・調達会議での資格審査、3月5日の開札までの経過等も確認</p>	3/5 開札	業務開発部長
		3/7	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務企画部長、財務部長、業務開発部長、競技運営部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p>

収入案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上公式プリンシパルサポータースポンサーシップ契約（旅行代理店及びトラベルパッケージサービス）
契約方式	競争入札（一般競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
入札経過に関する事項		
入札額が適当であること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者とそれぞれの入札金額を確認し、協賛基準額を上回る入札があった ・契約候補者の入札金額が、各者の入札金額の中で、最上位の入札金額であった 	
契約候補者に関する事項		
入札参加資格を満たしていること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等である ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としている 	
欠格事由に該当しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・破産手続、民事再生手続、会社更生手続等の申立てを受けた者でない ・東京都暴力団排除条例に規定する暴力団関係者でない ・大会のイメージが損なわれるおそれがあるなど、スポンサーとなることが適当でないと認められる者でない 	
利益相反に関する事項		
利害関係がないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・当契約の意思決定に関与する財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいない 	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

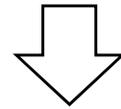
共 通	
件名	東京2025世界陸上公式プリンシパルサポーター スポンサーシップ契約 (旅客鉄道輸送サービス)
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（一般競争入札）
内 容	
<p>○スポンサーシップ（企業協賛）を通じて、世界陸上の収入確保を図るため、スポンサーシップ権を販売する。</p> <p>○契約方法は、「公募などの透明性の高いオープンで新しい手法を採用する」との販売方針のもと、一般競争入札を原則として採用（カテゴリーごとに公募の上、協賛金額による入札を実施し、協賛基準額（予定価格）以上の価格で、最高の価格を提示した者と契約締結）</p> <p>【カテゴリーの対象となる製品／サービス】 旅客鉄道輸送サービス</p> <p>【スポンサー権利概要】 東京2025世界陸上に関する呼称・ロゴ等の使用权、競技会場や各種制作物における企業ロゴの掲出権、チケットの受領・購入権、アクレディテーション・駐車許可証の受領権、その他大会に関連するアクティベーションを実施する権利、当財団の調達における供給優先権等</p> <p>【供給優先権によって発生する調達（予定）】 大会関係者の移動手段として乗車券等を調達する場合、可能性あり</p> <p>【契約期間】 契約締結日から令和7年12月21日まで</p> <p>【協賛基準額（予定価格）】 300,000,000円（税抜）</p>	

契約締結前付議理由	
付議基準	
入札・契約手続き等確認結果	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA : Marketing

- スポンサー契約について、以下の手順を経て、適正に審査を実施

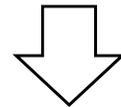
契約・調達委員会（契約手続前） < 1/19 >

契約・調達管理会議（契約手続前） < 1/24 >



公示・希望票受付（1/25-2/7）

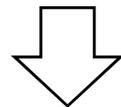
契約・調達会議（資格審査） < 2/8 >



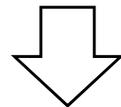
入札期間（2/21～3/5）

契約・調達委員会（契約締結前） < 3/7 >

契約・調達管理会議（契約締結前） < 3/7 >



WA承認 < ～理事会までの間 >



財団理事会 < 3月中旬 >

スポンサー契約について世陸財団が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、世陸財団で以下の事項について審査し、当該契約候補者（優先交渉者）と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
入札参加資格等に関する事項	<p>■入札参加希望者について以下の点を審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等であること ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としていること ・入札説明書に記載する欠格事由に該当していないこと 	1/19	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務企画部長、財務部長、業務開発部長、競技運営部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p> <p>入札説明書の参加資格要件を審査</p>
		2/8	<p>契約・調達会議</p> <p>（財務部長、総務課長、総合調整課長、予算課長、会計課長）</p> <p>入札参加希望者の参加資格の有無を審査</p>
利益相反に関する事項	<p>■当財団の役職員における利益相反行為の対象となる取引相手となる者が入札参加希望者にはいないこと</p>	2/8	業務開発部長
入札経過等に関する事項	<p>■入札参加者の入札価格を確認し、協賛基準額を上回る価格であった事業者を契約候補者（優先交渉者）としていること</p> <p>※ 契約・調達委員会では、1月25日の入札参加募集、2月8日の契約・調達会議での資格審査、3月5日の開札までの経過等も確認</p>	3/5 開札	業務開発部長
		3/7	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務企画部長、財務部長、業務開発部長、競技運営部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p>

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上公式プリンシパルサポータースポンサーシップ契約（旅客鉄道輸送サービス）
契約方式	競争入札（一般競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
入札経過に関する事項		
入札額が適当であること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・入札参加者とそれぞれの入札金額を確認し、協賛基準額を上回る入札があった ・契約候補者の入札金額が、各者の入札金額の中で、最上位の入札金額であった 	
契約候補者に関する事項		
入札参加資格を満たしていること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・拠点を日本国内に有する企業、団体等である ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としている 	
欠格事由に該当しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・破産手続、民事再生手続、会社更生手続等の申立てを受けた者でない ・東京都暴力団排除条例に規定する暴力団関係者でない ・大会のイメージが損なわれるおそれがあるなど、スポンサーとなることが適当でないと認められる者でない 	
利益相反に関する事項		
利害関係がないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・当契約の意思決定に関与する財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいない 	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

共 通	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会開催に向けた 逐次通訳業務委託（単価契約）
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（希望制指名競争入札）
内 容	
<p>【目的】 東京2025世界陸上競技選手権大会開催に係る、国際スポーツ団体等との会議や視察対応等に当たり、適切に意思疎通を図るために逐次通訳業務を委託する。 なお、会議等の長さによって1日単位や半日単位で委託できるように、複数単価契約とする。</p> <p>【内容・数量】 （1）1日（4時間を超えて8時間まで）10回 （2）半日（3時間まで）76回 （3）オーバータイム料金（30分あたり）10回</p> <p>【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年3月31日まで ※委託期間の開始は令和6年4月1日を想定</p>	
契約方法が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	入札結果が「低入札」
入札・契約手続き等確認結果	
<p>開札日時：令和6年2月27日 13時</p> <p>財団において、落札候補者へのヒアリング（見積額の妥当性、仕様書の理解、執行体制等）や公表情報（落札候補者のHP等）を通じて、信用実績などを確認しており、落札候補者が履行能力のある事業者であることを確認している。</p>	
所管部署	総務企画室総務企画部企画課 (FA: Planning and Coordination)

入札経過調書

落札者情報	
落札項目	落札内容
所管部署	総務企画室総務企画部企画課
契約番号	05-043
開札日時	令和6年2月27日 13時00分
開札場所	一般財団法人東京2025世界陸上財団
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会開催に向けた逐次通訳業務委託（単価契約）
落札者氏名	株式会社インターグループ
落札者住所	東京都港区虎ノ門二丁目2番5号共同通信会館4F
落札金額	2,043,580円
備考	

入札経過情報			
No	入札者氏名	入札金額(税抜)	備考
1	株式会社インターグループ	1,857,800円	
2	株式会社コンベンションリンケージ	3,424,500円	
3	株式会社サイマル・インターナショナル	5,154,200円	
4	株式会社コングレ・グローバルコミュニケーションズ	5,840,300円	
5			
6			
7			
8			
9			
10			

記事

- ・入札金額は、消費税及び地方消費税の額を含まない金額である。
- ・落札金額は、入札金額に記載している金額に100分の10に相当する金額を加算したものである（1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる（単数単価契約の場合を除く。）

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会開催に向けた逐次通訳業務委託（単価契約）
契約方式	競争入札（希望制指名競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。 	
業者選定理由が適切であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ● 履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ● 業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。 	
落札価格が予定価格を超過していないこと	<ul style="list-style-type: none"> ● 落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。 	
その他		
低入札であるが、入札手続き等が適正であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ● 落札者へのヒアリングや公表資料から、落札者が履行能力に問題がない業者であること、仕様内容が落札者に正確に伝わっていることを確認した。 	